

令和8年度米沢市新規観光財源等検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 本市における観光振興を図るための新たな財源等（以下「新規観光財源等」という。）に関する検討を行うため、米沢市新規観光財源等検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は次に掲げる事項について検討を行い、市長に意見を述べるものとする。

- (1) 新規観光財源の導入に関すること。
- (2) 前号で導入することとした財源を用いた観光振興のための新たな施策に関すること。
- (3) その他、入湯税等の観光財源に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員8人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 観光関係団体に所属する者
- (3) 宿泊関係団体に所属する者
- (4) 商工関係団体に所属する者
- (5) 前各号に掲げる者のほか、市長が適当と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により選出する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、会議の議長となる。

- 2 委員会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 3 委員会は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、その説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、総務部税務課及び観光文化スポーツ部観光課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、令和8年4月1日から施行する。

(この要綱の失効)

- 2 この要綱は、令和9年5月31日限り、その効力を失う。